



大賞：EKICITY HIROSHIMA (南区松原町)

広島市では、街並みや自然への配慮がなされ、良好な景観の形成に貢献している建築物や活動などを表彰し、魅力ある街づくりに対する市民意識の高揚を図ることを目的として、平成6年度から「ひろしま街づくりデザイン賞」の公募・表彰を実施しており、今回で16回目となります。

賞には、「建築物部門」、「個人住宅部門」、「アート部門」、「花と緑部門」、「街並み部門」、「活動部門」の6つの部門賞、広告賞及び街づくり提案賞があり、魅力ある街づくりに寄与する165件もの建築物や活動などのご応募をいただきました。

選考は、本年8月から広島市ひろしま街づくりデザイン賞受賞者選考審議会(会長：杉本 俊多 広島大学名誉教授)において、現地視察を含む計3回の厳正な審議によりなされました。その結果、特に優れたものに贈られる大賞が4年ぶりに選ばれるなど、10の作品と2つの活動に各賞が贈られることになりました。

栄えある大賞を受賞したのは、街並み部門として応募された「EKICITY HIROSHIMA」です。ガラスの大壁面が

広島駅南口の駅前広場の景観に明快なアクセントを与えていること、また、施設周辺に確保されたオープンスペース、歩行者空間や旧愛友市場を思い出させる愛友ウォークがエリアの回遊性や滞在性を高め、賑わい空間を創出していることから、広島市の玄関口にふさわしい街並みの形成に大きく貢献していると評価されました。

その他の受賞作品には、部門賞として建築物部門3件、個人住宅部門1件、アート部門1件、花と緑部門1件、街並み部門1件、活動部門1件、奨励賞として2件、広告賞として1件が選ばれました。特に、建築物部門や個人住宅部門の受賞作品は、敷地の特性を捉え、用途に応じて見せ方を工夫し、それぞれの周辺環境を先導するデザインとなっており、広島市の街並みの魅力を高めるものです。

本市では、「世界に誇れる『まち』」の実現に向けて、美しく品のある都市景観を創出するため、本表彰をはじめ、景観計画に基づく協議制度などさまざまな取組を進めています。景観づくり、より愛着の感じられる街づくりには、もとより事業者や市民の方々との連携・協働が欠かせません。今後も広島らしい景観づくりのために、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、次回のひろしま街づくりデザイン賞は、平成31年秋頃に募集開始予定ですので、ふるってご参加ください。

第16回ひろしま街づくりデザイン賞 表彰式のご案内

日時：平成30年11月29日(木) 15:30～
場所：紙屋町シャレオ中央広場(広島市中区基町地下街100号)
受賞作品の表彰及びこれまでの受賞作品のパネル展示を行います。ぜひお越しください!

ひろしま街づくりデザイン賞 検索



上段左から【部門賞】建築物部門：京橋 香り家/サンポービル/エリザベト音楽大学3号館、【部門賞】個人住宅部門：西白鳥の家、
【部門賞】アート部門：オタフクR&Dセンター Will Egg Wall Drawing、【部門賞】花と緑部門：バラのカーテン・花の道
下段左から【部門賞】街並み部門：牛田ゆとりの歩行者空間、【部門賞】活動部門：広島菜のある街なみ伝承プロジェクト、
【奨励賞】テラスコート牛田旭/瀬野川さくら・芝桜の管理清掃活動、【広告賞】マチエールビル

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.137 平成30年11月1日発行

発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL(082)244-6830(代) FAX(082)244-3840 URL http://www.k-hiroshima.or.jp/
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 元廣 清志
編集人 広報委員長 神岡 千春



表紙写真について

広島オカリナ(こうわ認定こども園)

～吹き抜けホールを巡り立体的な回遊性を内包するこども園～

- 設計監理 / 株式会社 SAKO 建築設計工社
- 施工 / 井本建設株式会社
- 建築主 / 学校法人幸和学園 こうわ幼稚園
- 所在地 / 広島市南区堀越1丁目
- 構造 / 鉄骨造一部RC造 2階建
- 敷地面積 / 1,500.52㎡
- 建築面積 / 559.76㎡
- 延床面積 / 990.69㎡
- 竣工 / 2018年4月



住宅街の中にある非常に複雑な形状の敷地。隣家など周辺の状態に対応することで、オカリナのようなカタチのこども園が生まれた。

中心にある吹き抜けのホールは、上下階すべての部屋を結びつける。舞台を兼ねた2つの階段と2階の円弧を描く廊下が、立体的なひとつながりの回遊動線となり、子どもたちが元気よく駆け巡る。トプライトからホール背面の壁に外光が供給されることで、入口から奥へと視線が誘導され、ホールがより大きく感じられる。また煙突効果により、暖気を排出する機能も合わせ持っている。

屋外の直階段は、地上と屋上の園庭の関係を密接にしている。2階から屋上への移動では、空につながるような感覚が味わえる。

外壁にはカラフルな窓枠をリズムカルに設けた。子どもたちの活動はその開口を通して、オカリナの音色のように楽しげに周囲に伝わっていく。(迫 慶一郎)



CPD 認定プログラム(11～12月の広島県内実施分)

2018年10月9日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
11/16	災害時トイレのあるべき姿	1	LIXIL	082-850-3951
11/17	H30広島県ヘリテージマネージャー養成講習会⑥	6	広島県建築士会	082-244-6830
11/24	H30広島県ヘリテージマネージャー養成講習会⑦	6	広島県建築士会	082-244-6830
11/27	平成30年度被災建築物応急危険度判定士講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830
11/29	優良工事表彰獲得の戦略と戦術～工事成績80点突破と課題克服～	6	インターウェブ	099-812-0677
11/29	「2018年緑本(2x4告示解説書)改定 枠組壁工法技術基準講習会」	4	日本ツーバイフォー建築協会	03-5157-0831
12/ 1	H30広島県ヘリテージマネージャー養成講習会⑧	6	広島県建築士会	082-244-6830
12/ 4	木造住宅の見積書作成実務講習会(広島)	6	経済調査会	03-5777-8222
12/ 4	LGBTセミナー	2	TOTO パブリック営業推進グループ	0570-03-7771
12/ 4	パブリックトイレ レイアウトプランニングの基礎知識	2	TOTO パブリック営業推進グループ	0570-03-7771
12/ 5	LGBTセミナー	2	TOTO パブリック営業推進グループ	0570-03-7771
12/ 5	BIM (Building Information Model) の活用に向けて (GRAPHISOFT 全国ロードショー 2018)	2	グラフィソフト ジャパン	03-5545-3286
12/ 5	パブリックトイレ レイアウトプランニングの基礎知識	2	TOTO パブリック営業推進グループ	0570-03-7771
12/ 6	WHAT IS CONCRETE フレッシュコンクリート・構造体コンクリート 品質管理に関する基礎知識	6	建材サービスセンター	03-3693-2011
12/ 7	WHAT IS CONCRETE フレッシュコンクリート・構造体コンクリート 品質管理に関する基礎知識	6	建材サービスセンター	03-3693-2011
12/12	一級/二級/木造建築士定期講習 (6D-O4)	6	広島県建築士会	082-244-6830

ふるじえくと PROJECT NEWS **ニュース**

見つけて学ぶ☆たてももの防災探検隊 PART2
社会活動委員会 女性部会

日時：11月23日(金・祝日) 午前10時～午後3時
場所：呉市広市民センター4階 ひろ協働センター
呉市広古新開2丁目1番3号

いざというときに役立つ防災知識を身につけてもらう企画です。
※申し込みは必要ありません。どなたでも参加いただけます。

■ H30年日本建築士会連合会賞が発表になりました■

広島県建築士会から2作品が受賞されました。詳細は建築士11月号をご覧ください。

【優秀賞】 作品名：リマニット・モーターリー 藤田展示場
設計者：小松幸雄(竹中工務店)
共同設計者：門谷和雄(竹中工務店)

【奨励賞】 作品名：岩国のアトリエ
設計者：向山 徹

**「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します**

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(遵法性調査等)
- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS) 評価業務

株式会社 **ジェイ・イー・サポート**

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店：東京 事務所：福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

URL <http://www.jesupport.jp/>

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

**ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。**

中国エリアをすばりカバーしています

Energy 中国エネルギーグループ **ハウスプラス中国住宅保証株式会社**
http://www.jutakuhosho.com/

広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330
福山支店：福山市西深津町1-10-1 TEL: 084-973-9143 FAX: 084-973-9146

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 **広島建築住宅センター**
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

新築住宅 環境 ECO 対策

店舗デザイン マンション修繕工事

賃貸マンションプロデュース

内外装リフォーム **電気事業** **公共他工事**

株式会社 ティーエス・ハマモト

新築工事から住宅リフォーム
マンション改修まで
お任せ下さい!

〒731-0135
広島市安佐南区長束4丁目16-2
TEL: 082-238-1511 FAX: 082-238-1513

ティエス・ハマモト **検索**

平成30年度中四国若手建築志(士)交流会 in ひろしま

社会活動委員会 青年部会 矢崎 昌樹

毎年恒例の中四国若手建築志若手交流会が9月22日23日に開催され、中四国から約90名の若手建築士が広島に集い、交流をしました。1日目は基町高層アパート・西条の酒造施設群・呉大和ミュージアム・平和公園周辺をそれぞれに分かれ広島の建築を散策して頂きました。



夕方からは、広島市内での懇親会を開催し、日頃の仕事の話は勿論の事ですが、現状の建築士会と今後の士会のあり方、会員の増強の事から、全国大会や今後の青年部の活動などについて意見を交わしました。特に今回は災害についての話題が多く交わされており、非常に有意義な交流になりました。更に二次会にも殆どのメンバーが参加をして頂く事ができ、より多くの会員と懇親を深める事ができました。



二日目は、今回の交流会の目玉でもあるモータースポーツの体験、カートでのレースと、同乗走行体験の2つを行いました。



県内建築散策からカートまで非常によい交流ができました。もっと建築をベースにした交流を増やした方がよいという意見も時々聞きますし、中四国の青年委員長会議でも話し合いをします。

しかし、改めて今回感じた事は、当然建築は重要ですが、それ以外の事で共通の事を経験し、次に顔を合わせた時、それが話題にできる事は、より深い人間関係ができるのではないかと感じました。

青年の積極的な交流は今後の建築士会を盛り上げてゆく上で重要な事業の一つだと考えています。

住宅講演会 伊礼智「町と家の間をデザインする」

社会活動委員会 住宅研究会 江南 大樹

平成30年8月25日(土)住宅設計を中心に、建材メーカーとの共同開発や執筆活動も行われている伊礼 智氏(伊礼智設計室)を講師にお招きし、広島県建築士会住宅研究会と広島県木造住宅生産体制強化推進協議会が連携して、講演会を開催しました。講演会では、伊礼先生の地元沖縄での原体験から最新の設計事例までの紹介があり、学生を含む約100名の参加者は、最後まで熱心に耳を傾けていました。

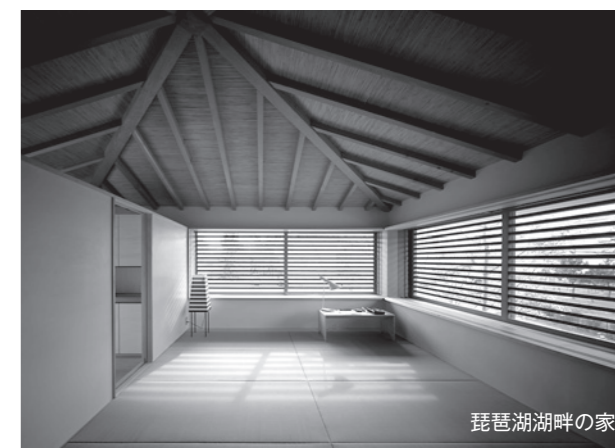
まず少年時代の原体験から語られた伊礼先生が、建築空間の環境装置として、特に紹介されたのがヒンプンとアマハジ(雨端)についてでした。ヒンプンとは、沖縄の民家で、門と母屋の間に設けられる目隠しのことで、町と家との関係性を築く重要な要素となります。また、気候条件から、民家の軒が深いこと(1,600mm程度)も特徴である沖縄において、家の内と外の間にもどちらとも言えない曖昧な空間が生まれており、これをアマハジ(雨端)と呼ぶとのことでした。ヒンプンの母屋側である「あしびなー」(沖縄の方言で「遊び庭」)でよく遊ばれていたお話やアマハジの多義的で楽しい空間の紹介から、空間の境界を曖昧に設えることで、壁やブロック塀などの1本の線ではっきりと分けられる空間と違って、その時の使い方やその人の感覚によって空間の境界が決められることになり、それが心地よさにつながっていると感じました。伊礼先生の沖縄での体験や培われた感覚は、住宅のひとつひとつの要素をデザインする上でも大事にされていることを感じるお話でした。

「守谷の家」を初めとする8件の事例紹介では、建物のヴォリュームを抑えて街路と敷地裏の緑地部分をつなげる提案、天井高さや吹き抜け空間の提案、建具の提案、植栽の配置や家の中への遠景・周景・近景の取り入れ方など、たくさんの手法を紹介いただきました。そのすべてが周囲の環境を的確に把握し、心地よさを追求するための環境制御をデザインにより実現されるものでした。

その中でも、光のコントロールはとても繊細に考えられていたのが印象的でした。開口部はきれいに見えるところだけを開き、その他を絞る、それにより空間にメリハリや奥行きがでてくるのが写真からも感じられました。また、「光がデザインできると空間にコクがでる。」「開口部の近くに心地よさが宿る。」というお言葉からも、開口部周り空間の質に細心の注意を払われていることが伝わってきました。参加された方は、講演を聞いているだけでも、その空間の心地よさの中にあるような気持ちにな

る、そんな感覚をもったのではないのでしょうか。

最後に、質問応答では、窓サッシの製品の話題やクライアントの説得方法などにも話が及び、実務者にとっては、今すぐ参考になることがたくさんありました。また、講演前に学生が参加することを聞かれた伊礼先生は、旅行や出張の度に気になったものはスケッチをし、寸法をおさえておく「実測スケッチ」のお話や、いいもの(建築)は見方が変わっていくので繰り返し見た方がよいというアドバイスなど、随所に学生へのメッセージを残されておられました。すべての参加者にとって、貴重なお話を聞く機会になり、実りある講演会となりました。



竹中工務店は「優良の作品を世に渡し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手がける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。これからも人々が安全に安心して暮らすための「まちづくり」にグループの総力で貢献することによって、サステナブル社会を実現し、地球の未来につなげていきます。



想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

株式会社竹中工務店 本社：〒541-0053 大阪府中央区東本町4-1-13 TEL:06-6252-1201 / 東京支店：〒136-0075 東京都江東区東横町1-1-1 TEL:03-6818-6000